

World Para Athletics 公認

2023 北海道・東北パラ陸上競技大会 開催要項

- 1 目的 障がい者の陸上競技における競技力向上を図るため、国際規則に準じた大会を開催し、パラスポーツとしての陸上競技への志向意欲をより高めるとともに、パラリンピック競技の普及と理解、スポーツを楽しめる環境作りを目指す。
- 2 主催 福島パラ陸上競技協会
- 3 共催 一般社団法人日本パラ陸上競技連盟
北海道・東北パラ陸上競技協会
- 4 主管 福島県北陸上競技協会
- 5 後援 福島県、福島県教育委員会、
福島市、一般財団法人福島陸上競技協会
(公財)福島県障がい者スポーツ協会
福島県障がい者スポーツ指導者協議会
東北ブロック障がい者スポーツ指導者協議会
横手パラ陸上競技会
- 6 協賛 東亜道路工業(株)東北支社、(株)アポロガス、(株)クラロン
(株)クレーマージャパン、(株)東邦銀行、(株)太郎庵
ボーダレス総合計画事務所、三宅新聞店、NSN郡山、(株)ノジリ、麻山設備
JA福島五連、(株)利根川組、(株)福島建機、(株)サンユウ商事
クリヤマ株式会社、有限会社エヌオーエー、草野測器社 **予定**
- 7 期 日 2023年9月16日(土)～2023年9月17日(日)
- 8 会 場 福島市 誠電社 WINDY スタジアム(信夫ヶ丘競技場)
〒960-8214 福島県福島市古川14番地の1
アクセス
【最寄駅】JR東北本線 福島駅から車で約10分
【最寄IC】東北自動車道 福島飯坂ICから車で約15分
駐車場：115台
※ 車いす常用で、自家用車を使用して来場を予定されている方は、事務局まで連絡ください。(連絡が無い場合、駐車場の確保ができない場合があります。)
【福島交通バス】福島駅東口から堀河町 約15分 ⇒ 陸上競技場徒歩5分

※ コンビニ・ドラッグストア・スーパー 徒歩10分以内

9 実施種目 別紙：実施種目一覧表のとおり

9月16日(土) 100m/400m/1500m

三段跳/走高跳/砲丸投/こん棒投

9月17日(日) 200m/800m/5000m/4×100mR/ユニバーサルR

走幅跳/円盤投/やり投

※ 申し込み状況によっては、実施種目が変更になる可能性もあるため、福島パラ陸上競技協会のホームページ (<https://www.fpa-fukushima.com>) にて確認すること。

10 参加資格及び制限

- ① 2023(令和5)年度日本パラ陸上競技連盟、日本デフ陸上競技協会、日本ブラインドマラソン協会登録者。
- ② 上記登録者以外の者で主催者が認めた者。
- ③ 14歳未満でもオープン競技として参加可能とする。出場を希望する選手は、申し込み方法にある大会事務局まで問い合わせすること。(オープン参加者についてはクラス分けを実施しない)
- ④ 参加種目数は2種目(リレー競技は含まない)とする。トラック競技とフィールド競技の競技時刻が重なる場合は、トラック競技を優先する。
- ⑤ 運営上5000m走には制限タイムを設ける。

・男子5000m

25分【T11~14、T20、T43~49、T70】

20分【T52】 15分【T53~55】

・女子5000m

30分【T11~13、T20、T49、T70】

18分【T53~55】

※ なお、競技中に制限タイムを超えた場合は、競技の途中であっても中断する場合があります記録は途中棄権とする。(但し、制限タイムを越えた場合でも、最後の周回に入っていれば競技を続けられるものとする。)
この種目にエントリーする選手は、このことを十分理解・承知して参加を決めること。

11 競技規則 本大会は、競技会開催時における最新の World Para Athletics (WPA) 競技規則及び本競技会申し合わせ事項により実施する。

12 参加料 3,000円【記録証・アスリートビブス・プログラム・参加賞・傷害保険料】

- ・郵便振替での納入に限る。(振込み手数料は各自で負担すること)
- ・郵便局備付の郵便振替用紙を使用し、通信欄に氏名・住所等を記載すること。
- ・主催者の責による事由で大会を中止した以外、原則返金しない。
- ・指定された期日までに必ず申し込むこと。当日現金の受け渡しはしない。

郵便振替口座番号： 02200-2-119762

郵便振替口座名称： 福島パラ陸上競技協会

ゆうちょ銀行 : 229店 当座0119762

申込期限 2023年8月8日(火) 必着

クラス分け未実施者 2023年7月25日(火) 必着

13 申込方法

(1) 申し込みについては、以下のいずれかの方法で申し込むこと。

1:申込書の送信 (Excel ファイル)

福島パラ陸上競技協会ホームページより【2023 北海道・東北パラ陸上競技大会】の申込書式をダウンロードし、必要事項を入力の上、大会事務局にこの申込書を添付してメールを送信する。

※Excel ファイルは PDF 等に加工せずそのまま送信すること。

2:郵送によるエントリー

福島パラ陸上競技協会ホームページより【2023 北海道東北パラ陸上競技大会】の申込書式をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、大会事務局へ郵送する。

(2) 申し込みについての問合せは大会事務局までお願いします。

大会事務局

〒965-0007 福島県会津若松市飯盛三丁目10-1

携帯電話：090-2362-2027

アドレス：toshizo@mwnet.jp

齋藤 俊蔵 宛

*** 申込完了者には、参加資格の審査後、参加決定通知を郵送する。8月中旬発送予定**

14 表彰 表彰式は行わない。競技終了後に記録証を発行する。

15 欠場届

- (1) 申込締切り後から大会前日までに欠場が明らかになった場合は、欠場届に必要な事項を記載のうえ、大会事務局に提出すること。
- (2) 大会当日に欠場する場合は、出場する競技の招集開始時刻までに【T I C】に欠場届を提出すること。
- (3) 最初の出場種目を届け出なく欠場した者は、それ以降の出場種目も欠場するものとみなす。

16 クラス分け

- (1) 本大会では肢体障がいの国内クラス分けを実施する。
実施予定日時：2023年9月15日(金) 10:00~(予定)
実施会場：福島市 誠電社 WINDY スタジアム (信夫ヶ丘競技場)
〒960-8214 福島県福島市古川14番地の1
- (2) 下記に該当するJPA登録選手は、国内クラス分けを受けなければならない。
 - a) WPA国際クラス分け及びJPA国内クラス分けを過去に受けた事のない選手。
 - b) クラス分けステイタス Review及びFRD2023以前の選手で、JPAクラス分け委員会から事前に指示された選手。

- (3) 該当選手には申し込み締め切り後、JPAクラス分け委員会から別途通知する。
- (4) 国内クラス分けの実施方法ならびに準備物等については、JPA ホームページのクラス分け委員会のページ内に掲載している「国内クラス分け実施方法」を確認すること。
- (5) 「JPA クラス分け診断書」と「クラス分け自己申告書」は、JPA ホームページ内のクラス分け委員会のページからダウンロード可能【<https://jaafd.org>】。
- (6) 国内クラス分け結果については、競技場内の【T I C】に掲示するとともに、競技会終了後にJPAホームページにて公開する。

※クラス分けに関する質問等は、下記までメールにてお問い合わせください。

JPA クラス分け運営委員会 mail : jpa.classification@gmail.com

17 備 考（大会申し合わせ事項）

- 1：傷害保険は主催者側において一括加入するが、いかなる事故に対しても主催者側は責任を負わない。参加にあたっては主治医または医師の診断を受けるなど、運動が可能な状況のもと、自己責任において健康と安全については十分留意し、参加申し込みをすること。（選手は保険証を持参すること。）
- 2： 個人情報等について
 - (ア) 主催者は、個人情報の保護に関する法令及び関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会出場の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に使用する。
 - (イ) 大会の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
- 3：感染症対策については、感染症対策にかかるチェック表等についての提出は求めないが、一週間以内に発熱等の症状があった場合は、受付時に申し出ること。
- 4：アンチドーピングについては、JADA のアスリート向けサイト「CLEAN SPORT Athlete Site（アスリートサイト）」にて確認できます。
このアスリートサイトは、全てのカテゴリーのアスリートが、クリーンでフェアなスポーツに参加するための情報ポータルサイトなので、大会前にアクセスしアスリートの「権利」と「役割と責務」を正しく理解し大会に参加すること。
- 5：大会のプログラムについては、エントリーリストのみの掲載とし、スタートリストについては、福島パラ陸協ホームページ（<https://www.fpa-fukushima.com>）にて掲載をする。福島パラ陸協ホームページで確認ができない場合は、事務局にお問い合わせをすること。

18 宿泊についてのお問い合わせ

近畿日本ツーリスト株式会社 福島支店

鎌田 龍太郎（カマタ リュウタロウ）

〒960-8041 福島県福島市大町 7-3 福島センタービル 1 階

Tel：024-521-1411 Fax：024-524-1525

（内線：8113-001）

[E-mail:r.kamata588@kntct.com](mailto:r.kamata588@kntct.com)

19 その他

◎選手受け付けは下記のとおりとする。

9月15日（金）15時～16時30分 競技場入り口

9月16日（土）・17日（日）9時～ 競技場入り口

※会場での前日練習については、9月15日（金）15時から、選手受け付け後に行うことができる。

◎競技用車椅子等の送付先

〒960-8214 福島県福島市古川 14 番地の1 誠電社 WINDY スタジアム 気付送付については、到着日を9月15日（金）と指定し、13時から17時まで必着で手配すること。

なお、「2023 北海道・東北パラ陸上競技大会 出場」と明記すること。

送付した車椅子等は、各自で取りに来ること。なお、故障・破損等については一切責任を負わない。

また、未到着の荷物確認等は、各自が依頼した宅配業者と連絡を取ること。

発送は各自で宅配業者と連絡を取ること。

20 日本パラ陸上競技連盟 陸上競技教室の開催について

主催：日本パラ陸上競技連盟普及振興委員会

共催：北海道・東北パラ陸上競技協会

場所：誠電社 WINDY スタジアム

日時：14：00～16：00

対象：陸上競技に興味のある方（陸上教室中の写真撮影など画像使用に同意していただける方）

北海道・東北パラ陸上競技大会1日目終了後に、日本パラ陸上競技連盟普及振興委員会主催による陸上競技教室を開催いたします。

開催要項及び申し込みについては、日本パラ陸上競技連盟のホームページにアップします。

【大会事務局】 〒965 - 0007

福島県会津若松市飯盛三丁目 10 番 1 号

福島パラ陸上競技協会 事務局

齋藤 俊蔵

携 帯 090-2362-2027

E-mail toshizo@mwnet.jp

<https://www.fpa-fukushima.com>

※ 本競技会は、公益財団法人ゴールドウイン西田東作スポーツ振興記念財団の助成金を一部受けて開催しています。

競 技 注 意 事 項

1. 規則について

本大会は、競技会開催時における最新の World Para Athletics (WPA) 競技規則及び本競技会申し合わせ事項により実施する。

2. 競技場使用上の注意

- ① 会場に到着後必ず受付をすませ、プログラム、アスリートビブスを受領する。
- ② 更衣室は備付けの場所を使用し、貴重品の管理は各自で行う。

3. 競技者の招集について

- ① 招集開始時刻は招集完了時刻の 10 分前とし、招集場所でチェックを受けること。
- ② 招集完了時刻に出場選手本人がいない場合は、欠場として処理をする。
- ③ トラック競技とフィールド競技が重なっている場合などは、トラック競技を優先して出場する。その際、事前に招集場所の競技役員に申し出る。
- ④ 招集を行わない競技者は欠場とみなす。

4. アスリートビブスについて

- ① アスリートビブスは、主催者の用意したものを競技用シャツの背部と胸部に付けること。車いすの競技者は背用を車いすまたは投擲台の後部につけること。また、跳躍種目の競技者は胸部または背部の片方だけでもよい。
- ② トラック競技者は、自分のレーンの腰ナンバーカード 1 枚を競技用パンツの右腰に、車いすの選手はヘルメット右側面に貼り付けること。

5. 競技方法について

- ① 競技クラス T11-12 の競技者がガイドランナーを伴って競技をする場合、競技者はガイドランナーより先にフィニッシュラインに到達しなければならない。ガイドランナーは競技中いかなる時点においても、レースを有利に進めるために競技者を押す、引っ張るなどして前進を助けてはならない。
- ② 競技クラス T11-12 の走幅跳において、踏切板は 1 m×助走路幅のエリアに白でマーキングをし、砂場まで 1 m の位置に最先端を設置する。(T13 は一般の踏切を使用する。)
- ③ 競技クラス T31-34 および T51-57 の投てき台の構造は以下のとおりとする。
 - ・台座の表面の高さは、クッションも含めて 75 cm 以下でなければならない
 - ・各辺 30 cm 以上の正方形または長方形の台座が設けられていなければならない
 - ・台座の表面は水平または前方が後方より高くなければならない
 - ・背もたれはクッションが付いていてもよいが、クッションの厚さは 5cm を超えないものとする
 - ・安全性と安定性を確保するためにサイドレスト、フロントレスト、背もたれの有るものでよい(非伸縮性の布、鉄製、アルミニウム製など)
 - ・投てき台に継ぎ目のない堅固で垂直なホールディングバーを設置することができる
 - ・普段使用の車いすは、上記要件を満たしていれば使用が認められる

- ④ F31～33、F51～54の選手にはアシスタント1名つけることができる。アシスタントは投擲台への移動等を手助けするものとする。
 - ⑤ 同時刻に他の種目に出場する場合は、競技中の審判員に申し出て、競技を離れる。
 - ⑥ 400mまでのトラック競技においてはスターティングブロックを使用する。但し、T35～38、T42～47、T61～64においては任意とする。
 - ⑦ 競技クラスT12、T20、T35～38、T42～47、T61～64の一部の競技者は、出発係によるスターティングブロックの設置を要請することができる。事前に申請用紙を招集所に提出すること。
 - ⑧ フィールド競技において、競技クラスT/F20、T/F35-38、T/F42-47、T/F61～64の競技者は、マーカーの設置についてフィールド審判員の助けを得ることができる。事前に申請用紙を招集所に提出すること。
 - ⑨ 選手の引率は招集所までとする
選手、ガイドランナー、アシスタント、競技役員以外はトラック・フィールドに入ることはできない。
 - ⑩ 一度の不正スタートでも、責任を有する競技者は失格となることを十分理解しておくこと。
 - ⑪ 本競技会においては、IPC登録者の記録はWPAランキングの対象となる。しかしスタートインフォメーションシステム(SIS)を使用しないためSISを必要とする種目では世界記録、アジア記録は認められない。【T11～13、T20のアジア記録および世界記録は公認されない。】
- ※ 各種申請用紙はTICにて受け取ること

6. ルール改正について

- ユニフォームのロゴについては、国内大会(WPA承認大会含む)はWA、WPAどちらのユニフォームでも可。
- 靴底の厚さについて、本大会では改正された靴底ルールを適用する。靴底の厚さが規定を超えるシューズでの出場は認められない。

【靴底の厚さ】

種 目	ソールの最大の厚さ(TR5.5、注意(i), (ii), (iii) 及び、TR5.5の図(a)並びに(b)TR5.13.3に基づく)	補 足
800m 未満のトラック種目 (含むハードル)	20mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。
800m 以上のトラック種目	25mm	リレーにおいては、各走者の距離で本規則が適用される。 競歩種目ではロード種目と同様とする。

7. 記録等について

- ① 記録証は競技毎に発行する。
予選レース記録証：タイム・風力
決勝レース記録証：順位・タイム・風力
- ② 記録の速報については、競技場内記録集計所に掲示する。